

纖維学会 企画委員会／若手研究委員会 共同企画

若手交流セミナー～宮崎が生み出す纖維の歴史に触れる～

本年度のセミナーでは宮崎県フェニックス・シーガイア・リゾートで開催される秋季研究発表会に先立ち 80 年にわたり品質が認められているキュプラ纖維ベンベルグ®を生み続ける旭化成ベンベルグ工場の見学を企画いたしました。本工場は 1897 年にドイツ J.P.ベンベルグ社が工業化した銅アンモニウム法の纖維製造技術を導入し、1931 年に操業を開始しました。世界で唯一のベンベルグメーカーとして環境と調和しながら発展を続ける工場の見学を通じ、由緒ある纖維の歴史の一端にお触れ頂くことができたら幸いです。

●スケジュール

10月 31 日 (火)

13:00 旭化成ベンベルグ工場 (〒882-0847 延岡市旭町四丁目 3400-1) 集合

- ・ 宮崎空港→延岡は直通バス(<http://www.miyakoh.co.jp/bus/express/himuka.html>)があります
- ・ 工場へのアクセスは <http://www.asahi-kasei.co.jp/asahi/jp/csr/citizenship/nobeoka.html> を参照
- ・ 詳細は参加者に直接ご案内いたします

13:00～15:00 ベンベルグ工場・延岡展示センター見学

15:00～17:00 バス移動

18:00～(予定) 秋季研究発表会ウェルカム焼酎パーティー合流

- ・ 秋季研究発表会参加登録フォームからの参加申し込みとなります (参加費 2,000 円)

●参加費

2,000 円 (予定; ベンベルグ工場→フェニックス・シーガイア・リゾートの貸し切りバス代)

●参加申し込み

参加の申し込みは下記メールアドレスまで電子メールでお願いいたします。

纖維学会 若手研究委員会 委員長 敷中一洋 kaz.shikinaka@aist.go.jp

平成 29 年 9 月 29 日 (金) 締め切りとさせていただきます。

●その他

- ・ 定員は 30 名とさせていただきます(先着順)。なお輸出貿易管理令への対応のため、外国籍の方または日本国外で居住または勤務されている方については予めその旨をお知らせ頂けますようお願いいたします。
- ・ 翌日(11 月 1 日)から開催される纖維学会秋季研究発表会において、産官学新進気鋭の若手研究者の発表を集めた若手産官学交流セッションを開催いたします。こちらも併せてご聴講ください。(聴講には秋季研究発表会への登録が必要となります。宿泊施設予約に関しては登録サイトにある <http://www.fiber.or.jp/jpn/events/2017/autumn/moushikomi.pdf> をご参照ください。)